



令和6年

4月の作品集

シャープ社友会東北支部
ほくりゅう会
2024.4.17



宿題「ピカピカ」	雅号	宿題「さくら」	雅号
春來たる ピカピカ帽子 自慢顔 ピカピカと 益々光る 我が頭	星影	妻と見る 老木さくら 壮麗さ さくら咲き 三寒四温 去りて行く	星影
ピカピカの 新幹線は北陸路	小原	さくらさく古里離れ夢求め	小原
今年からピカピカ後期高齢者 幸せは光ころと好奇心	とよあき	公園のさくらはつぼみ酒で咲く 雨上がりさくら咲く待つ春の空	とよあき
先生がピカピカネームに仮名を振り ピカピカの車の窓に鳥がポタ	山バカ	夜桜に妻を誘うが素っ気なし 医者顔浮かび手を引く桜餅	山バカ
孫の歯を入れ歯の祖母がピッカピカ 金箔に目を奪われる鹿苑寺	よしいち	さくら見に行けば蓄みでフライング ポイ捨てにさくら名所が惜しまれる	よしいち
ピカピカに磨いた車友は雨 ピカピカの光楽しむ星座たち	たくみ	酒のせい七分咲きでも桜舞う 待ち望む気温次第の満開日	たくみ
早瀬に陽鱗ピカピカ初釣果 シャボン玉ピカピカ翔んで稚児駆ける	孫だらけ	オークションさくらが値踏み吊り上げる 咲きすすむ北上さくら雪を消し	孫だらけ
ピカピカで父母と晴れやか跳ねて行く 動くのはランドセルだよ孫愛し	いいぬま	桜木に早く咲いてと急かす鳥 風雨にも負けじとさくら満開へ	いいぬま
包丁の光は主婦の誇りなり 黒光りの廊下に滲みる禅修業	けんじ	飲め歌えマスクも外せ花見酒 気象士も開花予想に四苦八苦	けんじ
ピカピカと光る水面に花いかだ	文〃	お彼岸のお茶のお供は桜餅	文〃
ピカピカに車磨けば黄砂降り ランドセル大きく見えるピカピカだ	こまぼ	さくら舞う高鳴る気持ち空想花 葉桜に季節が映えて絵心が	こまぼ
大き目なランドセルの一年目 磨き上げたクラブで挑むデビュー戦	あきら	昭和と比較花見姿の様変わり 満開後期待膨らむ花筏	あきら

席題「ふとん」		出題=こまぼ	
「軸吟」 春霞時間遠のき布団はぎ	こまぼ	座布団に座れず痺れ足の裏	たくみ
隣人の布団たたきで起こされる	よしいち	あと5分寝すぎ防止に布団けり	文〃
サラリーマン布団積み込み勤務地へ	あきら		



5月の宿題（お題） 句会は

「あおぞら」と「時事吟」 5月22日
10:00-12:30

5月15日迄にメールにて投句下さい。

作品の送付先は新幹事「地久里幹事」宛に送信して下さい。



お名前	雅号	お名前	雅号
加納 健次	けんじ	角張 正男	孫だらけ
坂田 和俊	文〃	坂本 晶久	あきら
澤田 豊明	とよあき	高橋 義一	よしいち
宅和 芳美	たくみ	高橋 勝(岩手)	山バカ
関根 慶信	星影	地久里 求	こまぼ
飯沼 啓	いいぬま	PC:小原 正(山形)	小原